

令和2年度

学校保健統計（学校保健統計調査報告書）

発育と健康

令和3年7月

兵庫県

はじめに

学校保健統計調査は、学校における幼児、児童及び生徒の発育状態及び健康状態を明らかにすることを目的に、昭和23年度以降毎年度実施されている基幹統計調査です。

この報告書は、令和2年度に実施した学校保健統計調査の結果のうち、兵庫県の結果をとりまとめたものです。

本書を、学校保健に関する基礎資料として、広くご活用いただければ幸いです。

最後に、この調査の実施に多大のご協力をいただきました調査実施校の皆さまに厚くお礼申し上げますとともに、今後とも一層のご協力をお願いいたします。

令和3年7月

兵庫県企画県民部ビジョン局統計課長

目 次

調査の概要	1
利用上の注意	2
調査結果の概要	3
Ⅰ 発育状態	3
1 身長・体重の平均値及び標準偏差	3
2 身長・体重の平均値の推移（昭和 45 年度以降）	4
3 男女の体位差	6
Ⅱ 健康状態	7
1 むし歯（う歯）	8
2 裸眼視力	8
3 アトピー性皮膚炎	9
4 ぜん息	9
Ⅲ 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率	
1 肥満傾向児の出現率	10
2 痩身傾向児の出現率	10
＜統計表＞	
1 発育状態の年次別推移（兵庫県）	11
2 年齢別疾病・異常被患率等（全国平均）	15
年齢別疾病・異常被患率等（兵庫県）	17
3 肥満・痩身傾向児の出現率	23
肥満・痩身傾向児の算出方法について	24

調査の概要

1 調査の目的

学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的とする。

2 調査の範囲・対象

- (1) 幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校の満5歳から17歳までの幼児、児童及び生徒（以下「児童等」という。）の一部（抽出調査）。
- (2) 調査実施校、調査対象者数及び抽出率は、次のとおり。

学校種別	学校総数	児童等総数(A)(人)	調査実施校数	発育状態調査対象者数(B)(人)	全児童等に対する割合(B/A)	健康状態調査対象者数(C)(人)	全児童等に対する割合(C/A)
幼稚園および幼保連携型認定こども園(5歳児)	974園	32,082	54園	2,049	6.39%	3,382	10.54%
小学校	760校	285,174	64校	6,144	2.15%	40,057	14.05%
中学校	391校	143,864	44校	4,945	3.44%	23,562	16.38%
高等学校	207校	132,536	40校	3,465	2.61%	29,731	22.43%

(注) 1 学校総数及び児童等総数は令和2年度学校基本調査結果による。

2 学校総数算出の際、中等教育学校は中学校と高等学校の両方に、義務教育学校は小学校と中学校の両方に計上している。

3 小学校には義務教育学校の第1～6学年を、中学校には中等教育学校の前期課程及び義務教育学校の第7～9学年を、高等学校には中等教育学校の後期課程をそれぞれ含む。

4 高等学校の学校総数及び児童等総数には通信制は含まれていない。

3 調査事項

学校保健安全法により実施される健康診断の結果に基づき、児童等の発育状態及び健康状態を調査。

- (1) 児童等の発育状態（身長、体重）
- (2) 児童等の健康状態（栄養状態、脊柱・胸郭・四肢の疾病・異常の有無、視力、聴力、眼の疾病・異常の有無、耳鼻咽喉頭疾患・皮膚疾患の有無、歯・口腔の疾病・異常の有無、結核の有無、結核に関する検診の結果、心臓の疾病・異常の有無、尿及びその他の疾病・異常の有無）

4 調査の周期・期日

- (1) 周期：毎年実施
- (2) 期日：4月1日から6月30日の間に実施
※令和2年度に限り、令和2年4月1日から令和3年3月31日の間に実施
- (3) 調査系統：文部科学大臣 — 県知事 — 調査実施校の長

5 調査実施校と調査対象者の抽出方法

この調査における標本抽出の方法は、発育状態調査は層化二段無作為抽出法、健康状態調査は層化集落抽出法である。抽出手順は、次のとおりである。

- (1) 県内の学校を児童等数が大きい方から小さい方へと並び替えて、通し番号をふる。
- (2) 通し番号順に児童等数を累積する。
- (3) 累積和に従い、各層の児童生徒数がほぼ等しくなるように、
幼稚園：4層 小学校：10層 中学校：6層 高等学校：5層 に層化する。
- (4) 兵庫県の割当学校数を層の数で割り、1層あたりの割当学校数を求める。
- (5) 各階層内で、調査実施校を単純無作為抽出する。
- (6) 健康状態調査については対象校の全生徒について、発育状態調査については抽出された学校から系統抽出により児童等を抽出する。

利用上の注意

1 調査結果の報告

この調査結果は、文部科学省において集計された結果を、県においてとりまとめたものである。

2 記号について

「—」 …… 計数なしの場合

「0.0」 …… 計数が単位未満の場合

「…」 …… 計数出現があり得ない場合又は調査対象とならなかった場合

「X」 …… 標本サイズが小さい、または標準誤差が多いため、統計数値を公表しない場合

3 合計と内訳について

文中の表、図、巻末の統計表等の数値については、単位未満を四捨五入するため、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。

4 用語等について

(1) 年齢は、当該年度の4月1日現在の満年齢である。

(2) 幼稚園には幼保連携型認定こども園を、小学校には義務教育学校の第1～6学年を、中学校には中等教育学校の前期課程及び義務教育学校の第7～9学年を、高等学校には中等教育学校の後期課程をそれぞれ含む。

5 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う対応

令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年4月1日から6月30日に実施される健康診断について、当該年度末までに実施することとなったため、学校保健統計調査においても、調査期間を年度末まで延長することとした。

このため、本集計結果は、成長の著しい時期において測定時期を異にしたデータを集計したものとなっており、過去の数値と単純比較することはできない。

調査結果の概要

I 発育状態

【注意】令和2年度の数値については、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較はできない。

1 身長・体重の平均値及び標準偏差

令和2年度の幼稚園、小学校、中学校及び高等学校における児童等の身長、体重の全国と本県の平均値及び標準偏差を年齢別にみると、下表のとおりである。（表1）

表1 身長・体重の平均値及び標準偏差

区 分		身 長 (cm)				体 重 (kg)					
		全国		兵庫県		全国		兵庫県			
		平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差	平均	標準偏差		
男子	幼稚園	5歳	111.6	4.90	112.3	4.94	19.4	2.91	19.8	2.94	
	小学校	6	117.5	4.99	117.6	4.76	22.0	3.69	21.9	3.48	
		7	123.5	5.29	124.1	5.24	24.9	4.65	25.0	4.67	
		8	129.1	5.54	129.1	5.78	28.4	5.80	28.2	6.02	
		9	134.5	5.79	134.7	5.67	32.0	6.96	31.5	6.24	
		10	140.1	6.35	139.9	6.48	35.9	8.16	35.4	7.83	
	中学校	11	146.6	7.29	147.3	7.31	40.4	9.28	40.7	9.39	
		12	154.3	8.09	154.2	7.88	45.8	10.52	45.3	9.80	
		13	161.4	7.48	162.1	7.27	50.9	10.68	51.2	10.61	
		14	166.1	6.50	165.8	6.39	55.2	10.60	54.9	10.44	
		高等学校	15	168.8	5.93	168.9	5.78	58.9	10.95	57.8	10.20
			16	170.2	5.77	170.3	5.86	60.9	10.85	59.7	8.82
			17	170.7	5.86	171.1	5.59	62.6	11.01	61.9	9.82
	女子	幼稚園	5歳	110.6	4.91	111.0	4.74	19.0	2.77	19.1	2.65
小学校		6	116.7	4.97	116.3	4.90	21.5	3.46	21.2	3.17	
		7	122.6	5.28	122.5	5.34	24.3	4.25	24.2	4.18	
		8	128.5	5.69	128.6	5.59	27.4	5.20	27.3	4.95	
		9	134.8	6.44	135.6	6.66	31.1	6.36	31.3	5.92	
		10	141.5	6.84	141.3	6.63	35.4	7.40	35.0	7.12	
中学校		11	148.0	6.52	148.4	6.56	40.3	7.86	40.1	7.63	
		12	152.6	5.83	152.4	5.63	44.5	8.01	43.5	7.29	
		13	155.2	5.40	155.5	5.38	47.9	7.71	47.7	7.24	
		14	156.7	5.36	156.9	5.31	50.2	7.72	49.9	7.11	
		高等学校	15	157.3	5.37	157.7	5.13	51.2	7.90	51.4	7.85
			16	157.7	5.36	158.1	5.38	51.9	7.68	51.9	7.40
			17	157.9	5.35	158.2	5.34	52.3	7.93	52.7	7.75

※「標準偏差」とはデータの散らばりの度合いを示す数値。

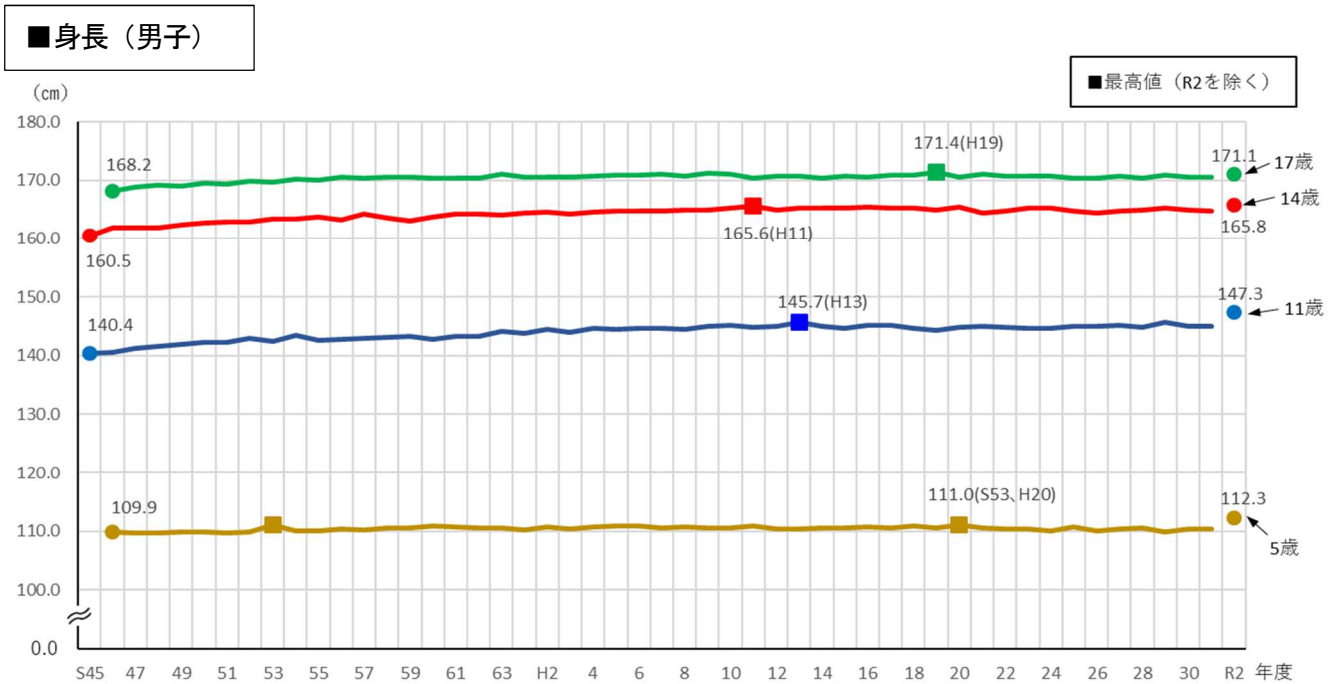
※令和2年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較ができない。

2 身長・体重の平均値の推移（昭和45年度以降）

幼稚園、小学校、中学校及び高等学校の最終学年（5歳、11歳、14歳、17歳）の身長の平均値の推移は、おおむね平成6年度から14年度あたりをピークに、その後は横ばい傾向である。

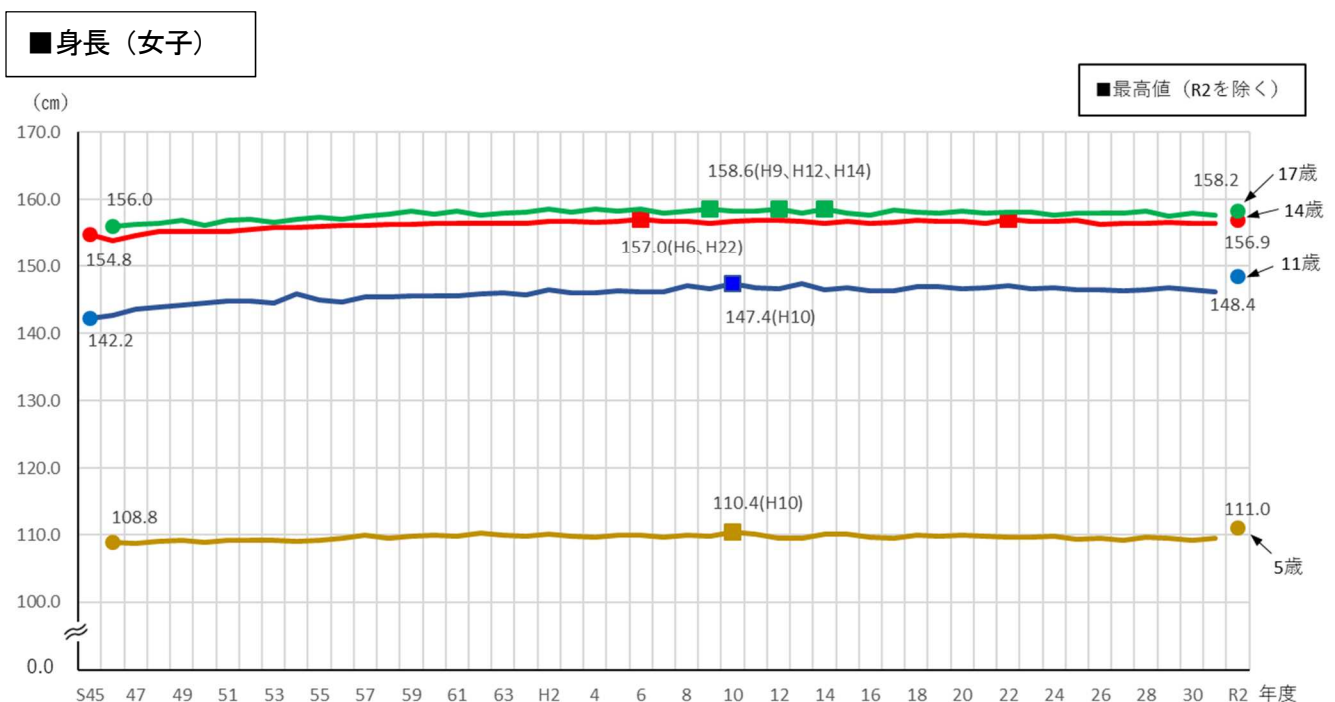
同じく体重の平均値の推移は、おおむね平成5年度から13年度あたりをピークに、その後は横ばい傾向である。（図1）

図1 身長・体重の平均値の推移（昭和45年以降）

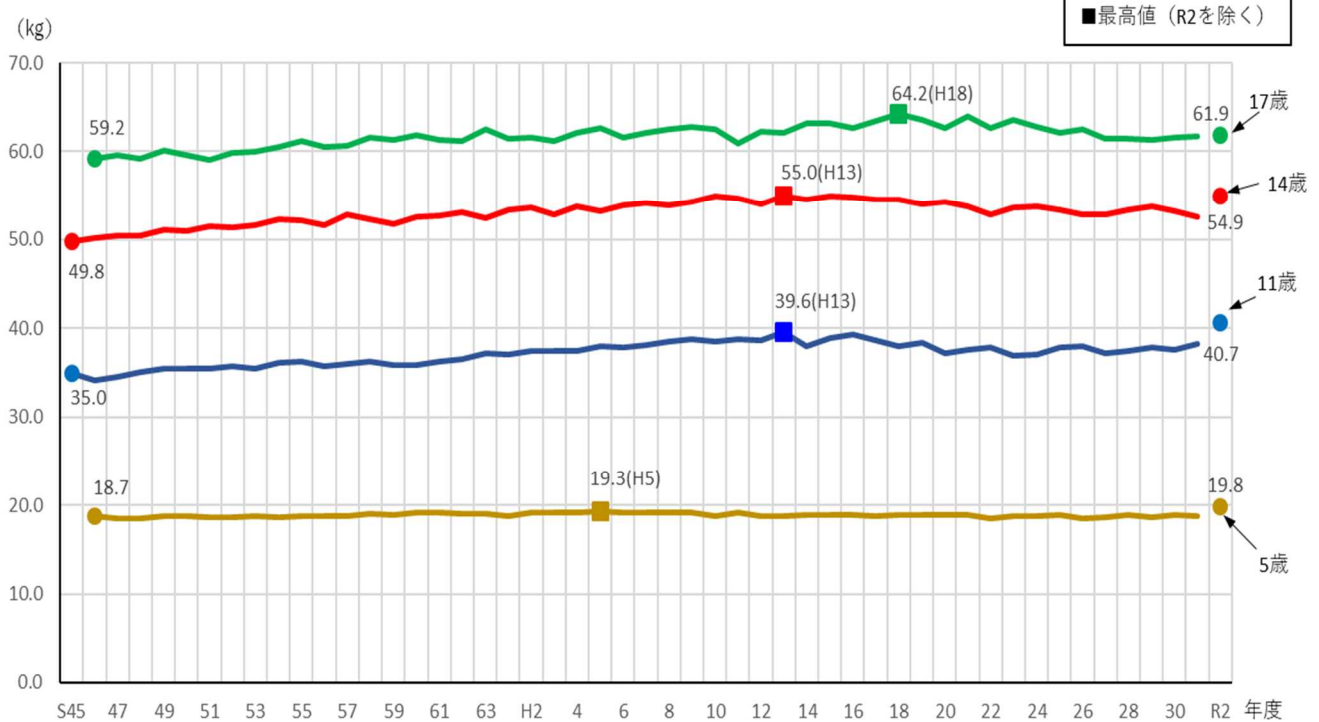


（注）※以下の注釈は、4ページ、5ページの各表においても同じ

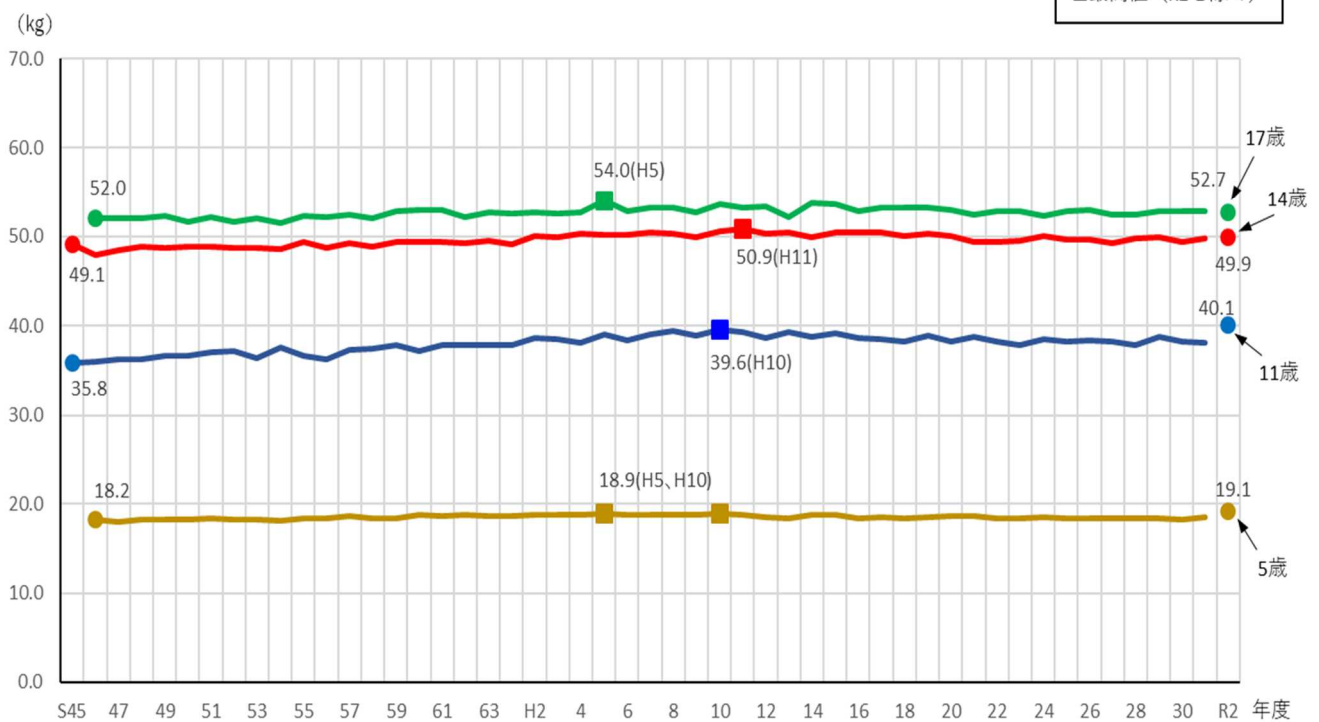
- 1 昭和45年度の幼稚園と高等学校については、受検者が少なかったため未公表となっている。
- 2 令和2年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較ができない。



■体重（男子）



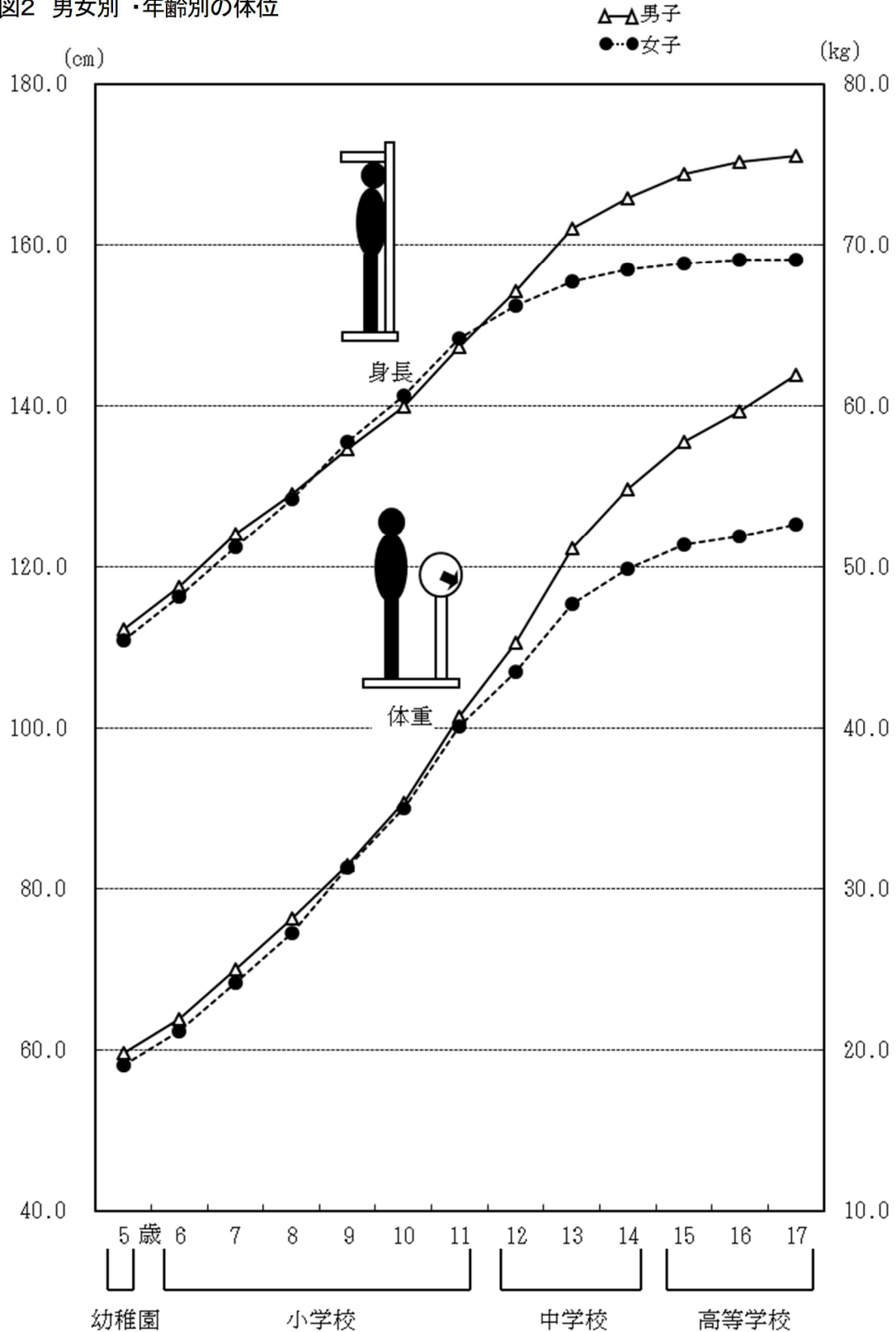
■体重（女子）



3 男女の体位差

身長は9歳、10歳及び11歳で女子が男子を上回っている。体重は全ての年齢で男子が女子を上回っている。(図2)

図2 男女別・年齢別の体位



※ 令和2年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較ができない。

【注意】令和2年度の数値については、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較はできない。

II 健康状態

令和2年度の幼稚園、小学校、中学校及び高等学校における児童等の主な疾病・異常の被患率等を学校種別にみると、下表のとおりである。(表2)

表2 学校種別疾病・異常被患率

区 分		幼 稚 園			小 学 校			中 学 校			高 等 学 校				
		計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子		
(%)															
裸 眼 視 力	計		27.2	25.4	29.2	40.2	38.7	41.8	X	X	X	-	-	-	
	1.0未満0.7以上		19.9	18.5	21.3	13.1	12.9	13.3	X	X	X	-	-	-	
	0.7未満0.3以上		5.3	5.2	5.4	14.7	13.9	15.4	X	X	X	-	-	-	
	0.3未 満		2.1	1.7	2.5	12.4	11.8	13.1	X	X	X	-	-	-	
眼 の 疾 病 ・ 異 常		4.0	4.0	4.1	5.7	6.2	5.1	5.1	5.7	4.4	3.3	4.0	2.6		
難 聴		1.1	1.1	1.1	0.5	0.4	0.6	0.4	0.3	0.4		
咽 耳	耳 疾 患		5.4	5.6	5.2	8.1	8.1	8.0	6.7	7.5	5.9	4.5	5.8	3.2	
頭 鼻	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患		5.5	6.4	4.6	14.0	16.9	11.0	11.5	12.9	10.0	6.6	7.3	5.8	
	口 腔 咽 喉 頭 疾 患 ・ 異 常		1.2	1.0	1.4	1.4	1.4	1.5	0.3	0.3	0.4	0.2	0.1	0.2	
歯 ・ 口 腔	計		27.8	29.4	26.2	40.6	41.5	39.7	28.1	26.4	29.9	41.1	38.7	43.6	
	むし歯 (う歯)	処 置 完 了 者	8.2	8.1	8.3	22.0	22.7	21.2	17.1	16.0	18.3	25.1	23.3	27.0	
		未処置歯のある者		19.6	21.3	17.8	18.6	18.7	18.5	11.0	10.5	11.5	16.0	15.5	16.6
		歯 列 ・ 咬 合		3.3	2.2	4.3	5.1	4.7	5.5	7.7	7.2	8.2	7.4	6.4	8.4
	顎 関 節		0.3	0.2	0.4	0.1	0.1	0.1	0.4	0.4	0.5	0.8	0.7	1.0	
	歯 垢 の 状 態		0.6	0.7	0.5	3.7	3.9	3.6	5.0	6.4	3.6	3.5	4.6	2.4	
	歯 肉 の 状 態		0.2	0.3	0.1	2.1	2.3	2.0	4.8	5.6	3.9	5.2	6.3	4.2	
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常		3.1	2.9	3.3	6.4	6.3	6.5	4.8	5.2	4.5	0.4	0.5	0.4	
	(本)														
平 均 むし歯等数	計		0.5	0.4	0.6	
	喪 失 歯 数		0.0	0.0	0.0	
	むし歯	計		0.5	0.4	0.6
		処 置 歯 数		0.3	0.3	0.4
		未 処 置 歯 数		0.2	0.2	0.2
(%)															
栄 養 状 態		0.2	0.1	0.3	2.6	3.0	2.0	0.7	0.8	0.6	0.6	0.8	0.5		
せき柱・胸郭・四肢の状態		0.1	0.1	0.1	1.2	1.2	1.2	2.4	1.9	3.0	0.8	0.6	1.1		
疾 患 皮 膚	アトピー性皮膚炎		2.3	2.9	1.6	2.0	2.3	1.8	1.7	1.7	1.6	2.4	2.8	2.0	
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患		0.8	0.9	0.8	0.3	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	
結核の精密検査の対象者		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1		
結 核		-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	-		
心 臓 の 疾 病 ・ 異 常		0.4	0.3	0.4	1.4	1.5	1.2	1.3	1.5	1.2	1.5	1.7	1.2		
心 電 図 異 常		3.8	3.9	3.7	3.3	3.6	3.0	4.0	4.7	3.2		
蛋 白 検 出 の 者		0.8	0.2	1.3	0.8	0.7	1.0	3.4	4.2	2.7	3.7	4.6	2.8		
尿 糖 検 出 の 者		0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.3	0.2		
疾 病 ・ 異 常	ぜ ん 息		1.4	1.4	1.4	2.6	3.1	2.1	1.8	2.1	1.4	1.8	2.0	1.6	
	腎 臓 疾 患		-	-	-	0.2	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	
	言 語 障 害		0.1	0.2	-	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常		2.1	2.3	1.8	5.1	6.1	4.1	2.6	2.8	2.5	3.1	3.4	2.9	

※「永久歯の1人当たり平均むし歯数等」は12歳(中学校1年生)のみの調査項目。

1 むし歯(う歯)

「むし歯(う歯)」のある者の割合(処置完了者を含む。以下同じ。)は、幼稚園27.8%(令和元年度30.4%)、小学校40.6%(同44.9%)、中学校28.1%(同32.8%)、高等学校41.1%(同41.3%)と高等学校が最も高くなっている。(図3)

むし歯の者の割合の推移をみると、平成2年度には、70%台から90%台の割合でむし歯があったが、平成6~7年度以降は、どの学校種別でもおおむね減少傾向にある。(図4)

12歳の永久歯の1人当たりの平均むし歯数(喪失歯及び処置歯数を含む)は0.5本である。平成6年度に3.6本であったが、その後減少傾向である。(図5)

図3 むし歯の状況

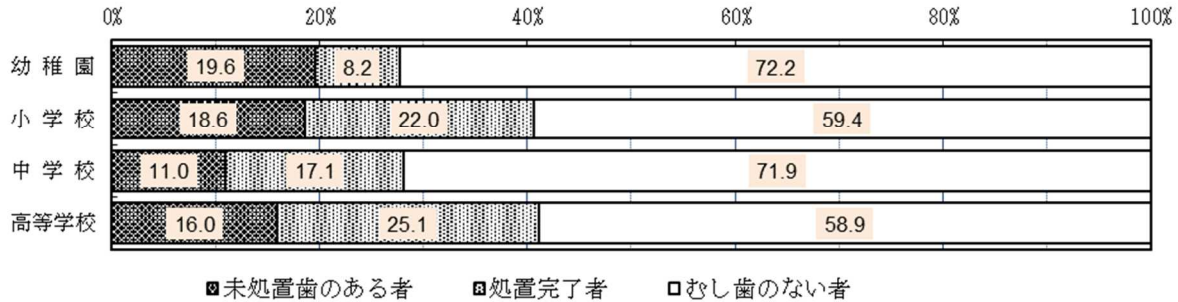


図4 むし歯の者の割合の推移

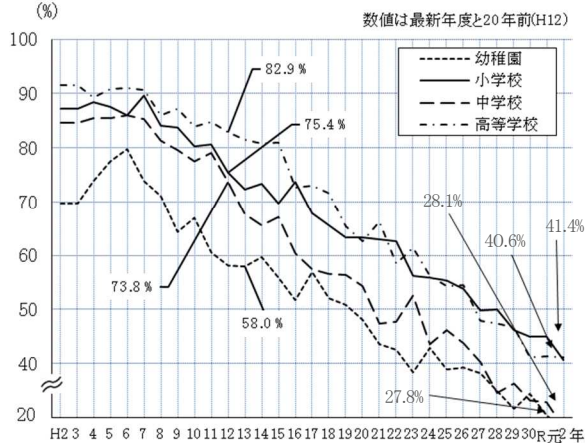
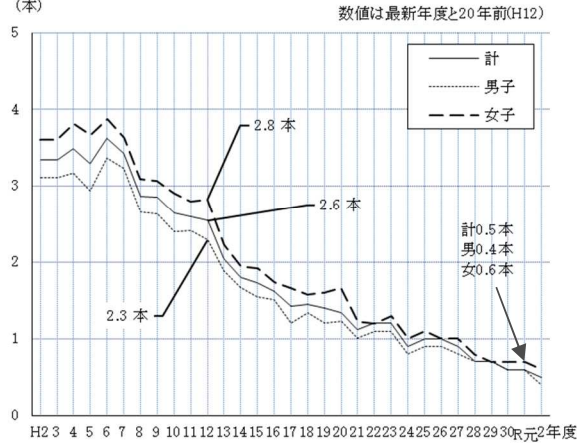


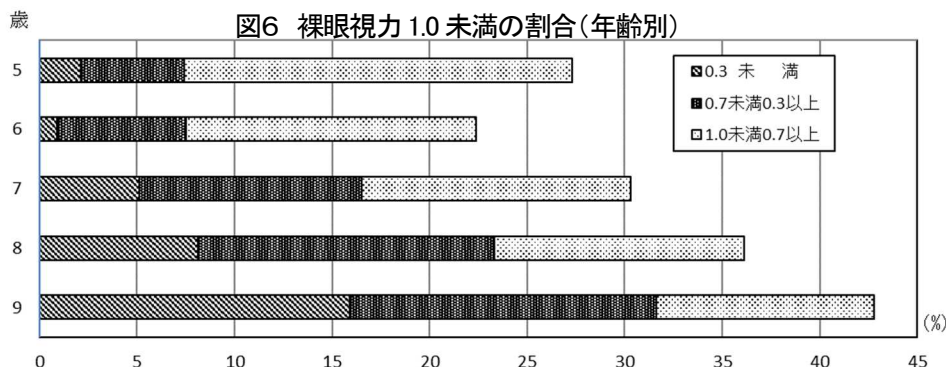
図5 12歳の永久歯の1人当たり平均むし歯数の推移



- (注) 1 令和2年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較ができない。
 2 平成17年度以前の健康状態調査は、調査対象人数が現行に比べて少ない(3割程度)ため、年度間の数値のばらつきが大きい傾向がある。以下「2 裸眼視力」、「4 ぜん息」について同じ。

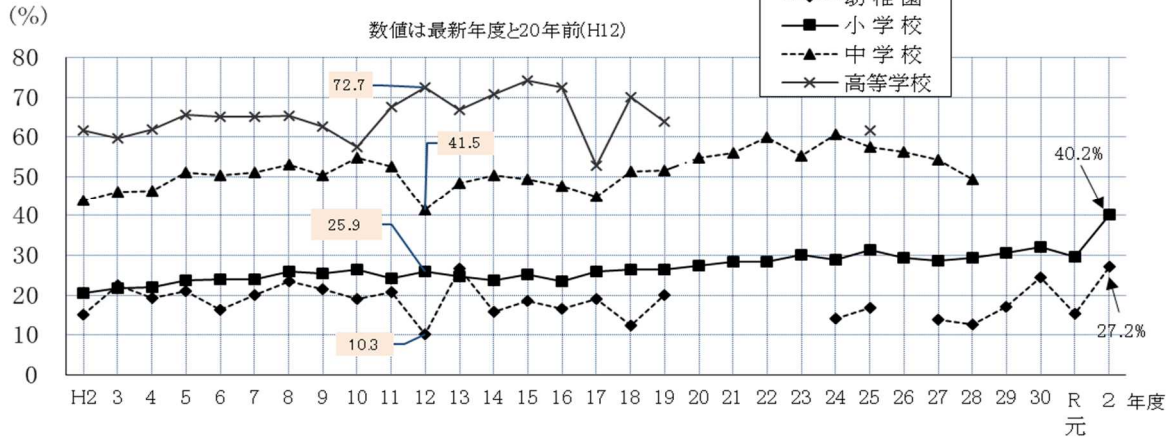
2 裸眼視力

「裸眼視力1.0未満の者」の割合は、幼稚園では27.2%、小学校では40.2%であり、年齢が進むにつれておおむね増加傾向となっている。(図6、図7)



※令和2年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較ができない。

図7 裸眼視力 1.0 未満の者の推移



- (注) 1 令和2年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較ができない。
 2 裸眼視力については、視力を矯正している者（眼鏡等装着者）に対して、裸眼視力検査を省略した場合は、その学級全員（男女とも）を未受検者として取り扱うため、他の項目に比べて受検者数が少ない。なお、幼稚園については受検者数が50人未満、小学校、中学校、高等学校については受検者数が100人未満の年度は統計数値を公表していない。

3 アトピー性皮膚炎(平成18年度から調査)

「アトピー性皮膚炎」の者の割合は、幼稚園 2.3%、小学校 2.0%、中学校 1.7%、高等学校 2.4%で、被患率の推移は横ばい傾向にある。（表3）

表3 アトピー性皮膚炎被患率

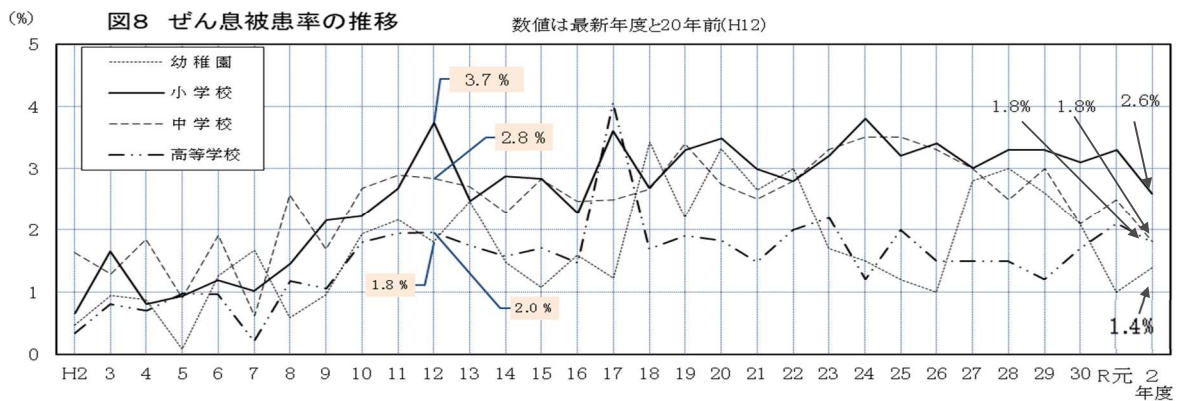
(単位: %)

	幼稚園	小学校	中学校	高等学校
平成18年度	5.6	3.5	2.5	3.2
平成19年度	2.7	2.9	3.4	2.7
平成20年度	4.4	3.3	2.5	2.0
平成21年度	3.5	3.3	2.5	2.6
平成22年度	3.4	3.1	2.6	2.3
平成23年度	3.4	3.0	2.6	2.5
平成24年度	3.1	3.0	2.6	2.0
平成25年度	2.4	3.4	2.6	2.0
平成26年度	2.8	2.7	2.1	1.8
平成27年度	2.9	2.6	2.3	2.2
平成28年度	1.9	2.6	2.5	2.4
平成29年度	2.6	2.9	2.6	2.0
平成30年度	2.4	2.6	1.6	2.4
令和元年度	2.7	2.7	2.7	2.2
令和2年度	2.3	2.0	1.7	2.4

※令和2年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較ができない。

4 ぜん息

「ぜん息」の者の割合は、幼稚園 1.4%、小学校 2.6%、中学校 1.8%、高等学校 1.8%である。（図8）



※令和2年度の数値については、調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較ができない。

【注意】令和2年度の数値については、いずれの項目も調査時期の影響が含まれるため、令和元年度までの数値と単純な比較はできない。

III 肥満傾向児及び痩身傾向児の出現率

1 肥満傾向児の出現率

肥満傾向児の出現率は、男子は11歳の12.67%、女子は10歳の9.58%が最も高くなっている。(図9)

男女合わせた全国の出現率と比較すると、すべての年齢で全国値を下回っている。

全国値との差が最も大きいのは16歳で、全国9.09%に対し6.09%と3.00ポイント下回っている。差が最も小さいのは5歳で、全国3.51%に対し3.31%と0.20ポイント下回っている。

(図10)

図9 肥満傾向児の出現率(兵庫県 男女別)

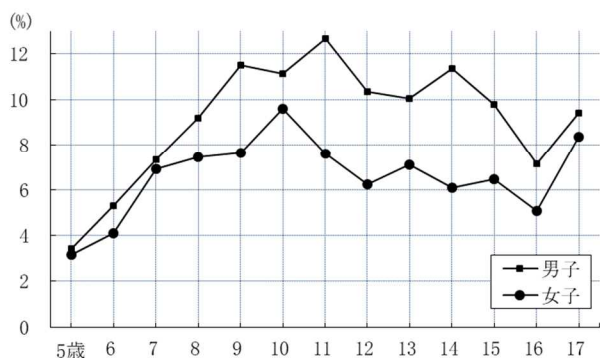
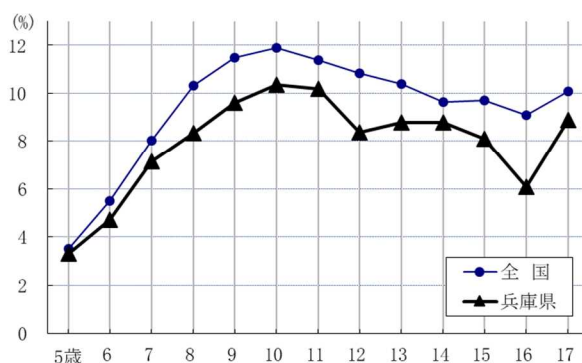


図10 肥満傾向児の出現率(合計 全国・兵庫県比較)



(注) 性別、年齢別、身長別標準体重から肥満度(過体重度)を算出し、肥満度が20%以上の者を肥満傾向児としている。

$$\text{肥満度(過体重度)} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100 (\%)$$

2 痩身傾向児の出現率

痩身傾向児の出現率は、男子は8歳から17歳で2%を超えており、15歳が5.51%で最も高くなっている。女子は9歳から17歳で1%を超えており、12歳が4.78%で最も高くなっている。(図11, 12)

図11 痩身傾向児の出現率(兵庫県 男女別)

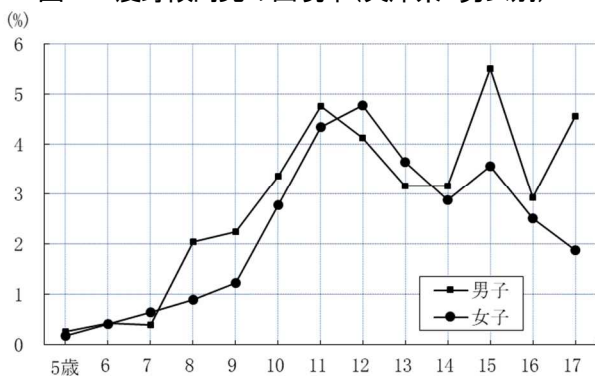
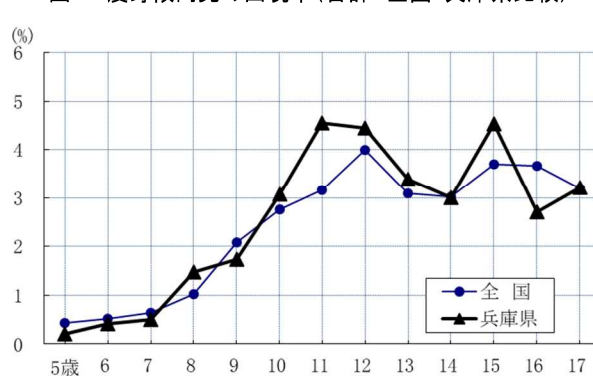


図12 痩身傾向児の出現率(合計 全国・兵庫県比較)



(注) 性別、年齢別、身長別標準体重から肥満度(過体重度)を算出し、肥満度が-20%以下の者を痩身傾向児としている。

$$\text{肥満度(過体重度)} = (\text{実測体重} - \text{身長別標準体重}) / \text{身長別標準体重} \times 100 (\%)$$

異常被患率等(全国平均)

																単位 (%)									
歯肉の状態	その病の常態	永久歯の1人当たり平均むし歯(5歯)等数					栄養状態	せき四柱の胸郭状態	皮膚疾患		結核検査の精密検査者	結核	心臓・異常	心電図異常	蛋白質検出	尿糖検出	その他の疾病・異常				区分				
		計(本)	喪失歯数(本)	むし歯(5歯)					アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患							ぜん息	腎臓疾患	言語障害	その他					
				計(本)	処置歯数(本)	未処置歯数(本)																			
0.32	1.99	0.30	0.35	1.90	1.11	0.37	...	1.00	...	1.64	0.07	0.32	1.77	計	幼稚園 小 学 校 中 学 校 高 等 学 校				
2.17	6.39	2.03	0.94	3.18	0.40	0.17	0.00	0.80	2.52	0.93	0.07	3.31	0.20	0.41	4.44			男	幼稚園 小 学 校 中 学 校 高 等 学 校		
0.30	1.93	0.31	0.28	1.74	1.10	0.39	...	1.01	...	1.42	0.05	0.16	1.37					女	幼稚園 小 学 校 中 学 校 高 等 学 校

3. 結核に関する検査の取扱いについては、「学校保健安全法施行規則」の一部改正に伴い、平成24年4月から教育委員会に設置された結核対策委員会からの意見を聞かずに精密検査を行うことができるようになったため、「結核の精密検査の対象者」には、学校医の診察の結果、精密検査が必要と認められた者も含まれる。

2. 年齢別 疾病・

■男女合計

区 分	計	視力非矯正者の裸眼視力								視力矯正者の裸眼視力				裸 眼 視		
		1.0 以 上	1.0 未 満		0.7 未 満		0.3 未 満	1.0 以 上	1.0 未 満		0.7 未 満	0.3 未 満	計	1.0 未 満	0.7 未 満	
			0.7 以 上	0.3 以 上	0.7 以 上	0.3 以 上			0.7 以 上	0.3 以 上						
幼稚園	5 歳	100.0	71.9	19.2	4.9	1.3	0.9	0.7	0.4	0.8	27.2	19.9	5.3			
小 学 校	計	100.0	59.2	12.6	12.8	6.2	0.6	0.5	1.8	6.2	40.2	13.1	14.7			
	6 歳	100.0	77.4	14.7	6.3	0.9	0.2	0.2	0.3	0.0	22.4	14.9	6.6			
	7 歳	100.0	69.6	13.1	11.0	4.2	0.1	0.7	0.5	0.9	30.3	13.8	11.4			
	8 歳	100.0	63.3	12.5	14.2	5.1	0.6	0.3	1.0	3.1	36.1	12.8	15.2			
	9 歳	100.0	55.9	10.4	13.9	8.0	1.4	0.8	1.8	7.8	42.7	11.2	15.7			
	10 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
中 学 校	計	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
	12 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
	13 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
高 等 学 校	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	15 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	16 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	17 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

区 分	計	永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)等数					栄 養 状 態	せ 四 肢 柱 ・ の 胸 状 郭 ・ 態	皮膚疾患		結 核 査 検 の 対 象 者	結 核	心 疾 病 臓 ・ 異 常
		喪 失 歯 数	むし歯(う歯)			アトピー性皮膚炎			その他の皮膚疾患				
			計	処 置 歯 数	未 歯 処 置 数								
幼稚園	5 歳	0.2	0.1	2.3	0.8	0.4
小 学 校	計	2.6	1.2	2.0	0.3	0.1	-	1.4
	6 歳	1.5	0.6	1.9	0.5	0.1	-	1.4
	7 歳	2.2	0.8	1.9	0.4	0.1	-	1.5
	8 歳	2.1	0.9	2.0	0.3	0.1	-	1.5
	9 歳	3.2	0.6	2.2	0.3	0.1	-	1.2
	10 歳	2.6	1.8	2.4	0.2	0.1	-	1.3
中 学 校	計	0.5	0.0	0.5	0.3	0.2	0.7	2.4	1.7	0.1	0.1	-	1.3
	12 歳	0.5	0.0	0.5	0.3	0.2	0.6	2.0	1.8	0.0	0.0	-	1.4
	13 歳	0.6	2.6	1.8	0.1	0.1	-	1.4
高 等 学 校	計	0.9	2.8	1.4	0.1	0.1	-	1.1
	14 歳	0.6	0.8	2.4	0.1	...	0.0	1.5
	15 歳	0.6	1.0	2.2	0.1	...	0.0	1.9
	16 歳	0.5	0.7	2.6	0.1	1.4
17 歳	0.7	0.7	2.5	0.1	1.1	

- (注) 1. この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者)の割合の
 2. 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満、回答校
 3. 結核に関する検診の取扱いについては、「学校保健安全法施行規則」の一部改正に伴い、平成24
 精密検査を行うことができるようになったため、「結核の精密検査の対象者」には、学校医の診

異常被患率等(兵庫県)

単位 (%)

力 0.3 未 満	眼 の 疾 病 ・ 異 常	難 聴	耳 鼻 咽 頭			歯 ・ 口 腔								
			耳 疾 患	鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	口 疾 患 ・ 咽 頭 ・ 喉 頭 異 常	むし歯(う歯)			歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	疾 病 ・ 異 常 の 他 の	
						計	処 置 完 了 者	未 処 置 の 有 る 者						
2.1	4.0	...	5.4	5.5	1.2	27.8	8.2	19.6	3.3	0.3	0.6	0.2	3.1	
12.4	5.7	1.1	8.1	14.0	1.4	40.6	22.0	18.6	5.1	0.1	3.7	2.1	6.4	
0.9	5.2	1.2	11.1	13.0	2.9	35.3	16.3	19.0	3.2	0.0	1.9	1.0	5.9	
5.1	5.1	1.5	9.6	13.6	1.0	45.0	22.8	22.2	5.4	0.0	3.0	1.0	4.6	
8.1	5.6	0.9	8.8	14.6	2.1	49.0	27.2	21.8	5.0	0.0	3.5	1.4	5.6	
15.9	5.9	...	6.8	13.5	1.0	47.4	26.6	20.9	5.1	0.0	4.9	2.6	8.2	
X	5.8	0.7	6.3	15.1	1.2	36.9	21.4	15.6	5.5	0.1	3.8	2.7	8.1	
X	6.4	...	6.0	14.3	0.6	30.3	17.7	12.6	6.1	0.2	5.2	4.1	5.8	
X	5.1	0.5	6.7	11.5	0.3	28.1	17.1	11.0	7.7	0.4	5.0	4.8	4.8	
X	5.5	0.5	8.2	11.8	0.5	25.9	15.7	10.2	7.5	0.4	5.1	4.5	6.6	
-	4.9	...	6.1	10.6	0.3	27.3	17.5	9.9	8.1	0.5	4.6	4.5	4.8	
-	4.7	0.5	5.8	12.0	0.2	31.1	18.2	12.9	7.6	0.4	5.4	5.3	3.2	
-	3.3	0.4	4.5	6.6	0.2	41.1	25.1	16.0	7.4	0.8	3.5	5.2	0.4	
-	3.6	0.3	5.5	7.0	0.2	36.7	23.2	13.4	7.2	0.9	3.4	5.1	0.4	
-	3.1	...	4.1	5.8	0.2	41.4	25.2	16.1	7.4	0.6	3.4	5.2	0.6	
-	3.2	0.4	3.9	6.8	0.3	45.3	26.9	18.4	7.6	1.0	3.6	5.5	0.4	

心 電 図 異 常	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	その他の疾病・異常			
			ぜ ん 息	腎 臓 疾 患	言 語 障 害	そ 疾 病 の 他 異 常
...	0.8	...	1.4	-	0.1	2.1
3.8	0.8	0.1	2.6	0.2	0.1	5.1
3.8	0.6	0.0	2.7	0.2	0.2	5.4
...	0.5	0.0	2.4	0.2	0.1	5.4
...	0.5	0.1	2.6	0.1	0.1	5.1
...	0.6	0.0	2.8	0.2	0.1	4.5
...	1.1	0.2	2.7	0.2	0.1	5.2
...	1.7	0.2	2.4	0.3	0.0	5.3
3.3	3.4	0.2	1.8	0.2	0.1	2.6
3.3	3.6	0.2	1.9	0.2	0.1	2.7
...	3.3	0.2	1.6	0.1	0.1	2.5
...	3.5	0.1	1.8	0.3	0.0	2.6
4.0	3.7	0.2	1.8	0.2	0.0	3.1
4.0	4.3	0.2	2.0	0.2	0.0	3.3
...	3.8	0.3	1.7	0.2	0.0	3.1
...	3.1	0.2	1.7	0.1	0.0	3.0

推定値を示したものである。

が1校以下又は疾病・異常被患率が100.0%のため統計数値を公表しない。

年4月から教育委員会に設置された結核対策委員会からの意見を聞かずに
察の結果、精密検査が必要と認められた者も含まれる。

2. 年齢別 疾病・

■男子

区 分	計	視力非矯正者の裸眼視力								視力矯正者の裸眼視力				裸 眼 視		
		1.0 以上				0.7 未満				1.0 以上		0.7 未満		計	1.0 未満	0.7 未満
		1.0 以上	1.0 未満	0.7 以上	0.3 未満	1.0 以上	1.0 未満	0.7 以上	0.3 未満	0.7 以上	0.3 以上					
幼稚園	5 歳	100.0	73.7	17.5	4.9	0.9	0.9	1.0	0.3	0.8	25.4	18.5	5.2			
小 学 校	計	100.0	60.8	12.6	12.6	6.3	0.5	0.3	1.4	5.4	38.7	12.9	13.9			
	6 歳	100.0	78.1	14.8	6.0	0.5	0.1	0.1	0.4	0.0	21.8	14.9	6.4			
	7 歳	100.0	68.9	14.9	10.6	3.8	0.1	0.2	0.5	0.9	31.0	15.1	11.1			
	8 歳	100.0	64.3	10.5	14.2	5.1	1.0	0.2	1.2	3.5	34.7	10.7	15.4			
	9 歳	100.0	59.1	11.0	14.3	5.3	1.4	1.0	1.4	6.5	39.5	12.0	15.7			
中 学 校	10 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
	11 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
	計	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
高 等 学 校	12 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X			
	13 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	14 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
高 等 学 校	15 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	16 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	17 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

区 分	計	永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)等数				栄 養 状 態	せ 四 肢 柱 ・ の 胸 状 郭 ・ 態	皮膚疾患		結 核 査 検 の 対 象 者	結 核	心 疾 病 臓 ・ 異 常	
		喪 失 歯 数	むし歯(う歯)					アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患				
			計	処 置 歯 数	未 歯 処 置 数								
(本)	(本)	(本)	(本)	(本)	態	態	態	密 者	核	常			
幼稚園	5 歳	0.1	0.1	2.9	0.9	0.3	
小 学 校	計	3.0	1.2	2.3	0.3	0.1	-	1.5	
	6 歳	1.8	0.5	2.1	0.4	0.2	-	1.3	
	7 歳	2.4	0.7	2.1	0.3	0.1	-	1.7	
	8 歳	2.6	1.0	2.5	0.3	0.1	-	1.9	
	9 歳	3.6	0.7	2.2	0.3	0.1	-	1.5	
中 学 校	10 歳	3.3	2.0	2.4	0.4	0.1	-	1.4	
	11 歳	4.5	2.2	2.4	0.3	-	-	1.3	
	計	0.4	0.0	0.4	0.3	0.2	0.8	1.9	1.7	0.1	0.1	-	1.5
高 等 学 校	12 歳	0.4	0.0	0.4	0.3	0.2	0.9	1.7	1.8	0.0	-	1.7	
	13 歳	0.6	2.1	1.6	0.2	0.1	-	1.5
	14 歳	1.1	2.0	1.7	0.2	0.1	-	1.3
高 等 学 校	15 歳	0.8	0.6	2.8	0.1	...	0.0	1.7
	16 歳	0.8	0.7	2.4	0.1	...	0.0	2.3
	17 歳	0.6	0.4	3.3	0.1	1.5
17 歳	1.0	0.6	2.8	0.1	1.3	

- (注) 1. この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者)の割合の
 2. 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満、回答校
 3. 結核に関する検診の取扱いについては、「学校保健安全法施行規則」の一部改正に伴い、平成24
 精密検査を行うことができるようになったため、「結核の精密検査の対象者」には、学校医の診

異常被患率等(兵庫県)

単位 (%)

力 0.3 未 満	眼 の 疾 病 ・ 異 常	難 聴	耳 鼻 咽 頭			歯 ・ 口 腔							
			耳 疾 患	鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	口 疾 患 ・ 咽 頭 ・ 喉 頭 異 常	むし歯(う歯)			歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	疾 病 ・ 異 常 の 他 の
						計	処 置 完 了 者	未 処 置 の あ る 者					
1.7	4.0	...	5.6	6.4	1.0	29.4	8.1	21.3	2.2	0.2	0.7	0.3	2.9
11.8	6.2	1.1	8.1	16.9	1.4	41.5	22.7	18.7	4.7	0.1	3.9	2.3	6.3
0.6	5.4	1.4	10.9	15.3	2.9	35.1	17.0	18.1	2.7	0.0	2.0	1.1	6.6
4.8	5.5	1.1	10.1	16.7	0.9	45.1	23.4	21.7	5.0	-	2.6	0.8	4.4
8.6	5.7	1.0	8.1	17.7	1.7	50.5	28.3	22.1	5.2	0.0	3.9	1.6	5.3
11.8	6.3	...	6.6	15.8	1.1	49.6	27.6	22.0	4.2	-	4.7	2.8	6.8
X	6.9	0.8	6.9	18.2	1.3	37.4	22.0	15.4	5.3	0.1	4.1	2.9	8.4
X	7.4	...	6.1	17.7	0.6	31.2	18.0	13.2	5.5	0.1	5.9	4.6	6.1
X	5.7	0.4	7.5	12.9	0.3	26.4	16.0	10.5	7.2	0.4	6.4	5.6	5.2
X	6.1	0.4	9.6	13.7	0.3	23.3	14.2	9.1	7.2	0.3	6.6	5.2	7.5
-	5.8	...	6.2	11.9	0.3	25.9	16.3	9.6	7.7	0.4	6.2	5.3	4.8
-	5.3	0.3	6.6	12.9	0.3	30.1	17.3	12.8	6.8	0.4	6.4	6.3	3.1
-	4.0	0.3	5.8	7.3	0.1	38.7	23.3	15.5	6.4	0.7	4.6	6.3	0.5
-	4.4	0.3	7.3	7.6	0.0	35.0	21.6	13.3	5.8	0.7	4.4	6.1	0.3
-	3.8	...	4.9	6.5	0.2	38.8	23.6	15.2	7.0	0.4	4.8	6.5	0.8
-	3.8	0.4	5.2	7.9	0.2	42.3	24.5	17.8	6.3	0.9	4.6	6.3	0.4

心 電 図 異 常	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	その他の疾病・異常			
			ぜ ん 息	腎 臓 疾 患	言 語 障 害	そ 疾 病 の 他 異 常
...	0.2	...	1.4	-	0.2	2.3
3.9	0.7	0.1	3.1	0.3	0.1	6.1
3.9	0.7	-	3.0	0.3	0.2	6.8
...	0.6	0.0	2.8	0.3	0.2	6.5
...	0.4	0.2	3.2	0.1	0.1	6.4
...	0.3	0.0	3.5	0.2	0.2	5.6
...	1.0	0.2	3.2	0.3	0.1	5.9
...	1.1	0.1	3.0	0.5	0.0	5.4
3.6	4.2	0.2	2.1	0.3	0.1	2.8
3.6	4.2	0.2	2.2	0.2	0.1	2.8
...	4.1	0.1	1.9	0.2	0.1	2.9
...	4.3	0.2	2.3	0.4	0.1	2.6
4.7	4.6	0.3	2.0	0.2	0.0	3.4
4.7	5.4	0.2	2.1	0.2	0.0	3.8
...	4.4	0.3	1.9	0.3	0.1	3.2
...	4.0	0.3	2.1	0.1	0.0	3.1

推定値を示したものである。

が1校以下又は疾病・異常被患率が100.0%のため統計数値を公表しない。

年4月から教育委員会に設置された結核対策委員会からの意見を聞かずに

察の結果、精密検査が必要と認められた者も含まれる。

2. 年齢別 疾病・

■女子

区 分	計	視力非矯正者の裸眼視力								視力矯正者の裸眼視力				裸 眼 視						
		1.0 以上				0.7 未満				1.0 以上				0.7 未満				計	1.0 未満	0.7 未満
		1.0 以上	1.0 未満	0.7 未満	0.3 未満	1.0 以上	1.0 未満	0.7 未満	0.3 未満	1.0 以上	1.0 未満	0.7 未満	0.3 未満	0.7 以上	0.3 以上					
幼稚園	5 歳	100.0	70.0	20.9	4.8	1.7	0.8	0.4	0.6	0.8	29.2	21.3	5.4							
小 学 校	計 歳	100.0	57.6	12.6	13.1	6.1	0.6	0.7	2.3	7.0	41.8	13.3	15.4							
	6 歳	100.0	76.8	14.6	6.5	1.3	0.2	0.2	0.3	0.0	23.0	14.8	6.8							
	7 歳	100.0	70.2	11.2	11.4	4.6	0.1	1.1	0.5	0.9	29.7	12.4	11.8							
	8 歳	100.0	62.2	14.6	14.1	5.1	0.1	0.5	0.8	2.6	37.6	15.0	14.9							
	9 歳	100.0	52.5	9.8	13.5	10.9	1.4	0.6	2.2	9.2	46.1	10.3	15.7							
	10 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X						
中 学 校	計 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X							
	12 歳	100.0	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X							
	13 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
高 等 学 校	計 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
	15 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
	16 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
	17 歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-							

区 分	計	永久歯の1人当たり平均むし歯(う歯)等数				栄 養 状 態	せ 四 肢 柱 ・ の 胸 状 郭 ・ 態	皮膚疾患		結 核 査 検 の 対 象 者	結 核	心 疾 病 臓 ・ 異 常
		喪 失 歯 数	むし歯(う歯)					アトピー性皮膚炎	その他の皮膚疾患			
			計	処 置 歯 数	未 歯 処 置 数							
幼稚園	5 歳	0.3	0.1	1.6	0.8	0.4
小 学 校	計 歳	2.0	1.2	1.8	0.3	0.1	-	1.2
	6 歳	1.2	0.6	1.6	0.6	0.1	-	1.4
	7 歳	2.0	0.9	1.7	0.6	0.0	-	1.4
	8 歳	1.7	0.9	1.5	0.2	0.1	-	1.1
	9 歳	2.7	0.5	2.2	0.3	0.1	-	0.9
	10 歳	1.8	1.7	2.3	0.1	0.1	-	1.3
中 学 校	計 歳	0.6	0.0	0.6	0.4	0.2	0.6	3.0	1.6	0.1	0.1	1.2
	12 歳	0.6	0.0	0.6	0.4	0.2	0.3	2.3	1.8	0.1	0.0	1.1
	13 歳	0.6	3.1	2.0	0.1	0.1	1.3
高 等 学 校	計 歳	0.8	3.6	1.0	0.1	0.1	1.0
	14 歳	0.5	1.1	2.0	0.2	...	1.2
	15 歳	0.4	1.4	1.9	0.2	...	1.6
	16 歳	0.5	1.1	1.9	0.1	...	1.2
17 歳	0.5	0.9	2.2	0.1	...	0.9	

- (注) 1. この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者)の割合の
 2. 「X」は疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満、回答校
 3. 結核に関する検診の取扱いについては、「学校保健安全法施行規則」の一部改正に伴い、平成24
 精密検査を行うことができるようになったため、「結核の精密検査の対象者」には、学校医の診

異常被患率等(兵庫県)

単位 (%)

力 0.3 未 満	眼 の 疾 病 ・ 異 常	難 聴	耳 鼻 咽 頭			歯 ・ 口 腔								
			耳 疾 患	鼻 疾 ・ 副 鼻 腔 患	口 腔 患 ・ 咽 頭 異 常	むし歯(う歯)			歯 列 ・ 咬 合	顎 関 節	歯 垢 の 状 態	歯 肉 の 状 態	疾 病 ・ 異 常 の 他	
						計	処 了 者 置	未 処 置 者 の あ る 者						
2.5	4.1	...	5.2	4.6	1.4	26.2	8.3	17.8	4.3	0.4	0.5	0.1	3.3	
13.1	5.1	1.1	8.0	11.0	1.5	39.7	21.2	18.5	5.5	0.1	3.6	2.0	6.5	
1.3	4.9	1.0	11.4	10.7	2.9	35.5	15.6	19.8	3.7	-	1.9	0.8	5.2	
5.5	4.6	2.0	9.1	10.4	1.0	44.9	22.1	22.7	5.8	0.0	3.4	1.2	4.8	
7.7	5.6	0.8	9.5	11.3	2.5	47.4	26.0	21.4	4.7	0.0	3.1	1.2	5.9	
20.1	5.4	...	7.0	11.2	0.9	45.1	25.5	19.7	6.0	0.0	5.1	2.4	9.6	
X	4.7	0.7	5.7	11.8	1.1	36.4	20.7	15.7	5.7	0.2	3.4	2.6	7.7	
X	5.5	...	5.9	10.8	0.6	29.3	17.3	12.0	6.7	0.2	4.4	3.5	5.6	
X	4.4	0.6	5.9	10.0	0.4	29.9	18.3	11.5	8.2	0.5	3.6	3.9	4.5	
X	5.0	0.5	6.8	9.8	0.7	28.8	17.3	11.5	7.8	0.5	3.5	3.8	5.5	
-	4.0	...	6.0	9.3	0.2	28.8	18.6	10.1	8.5	0.5	3.0	3.6	4.8	
-	4.1	0.8	4.9	11.0	0.1	32.2	19.1	13.1	8.4	0.4	4.3	4.1	3.2	
-	2.6	0.4	3.2	5.8	0.2	43.6	27.0	16.6	8.4	1.0	2.4	4.2	0.4	
-	2.9	0.3	3.6	6.4	0.3	38.4	24.9	13.5	8.6	1.1	2.5	4.0	0.4	
-	2.5	...	3.4	5.2	0.2	43.9	26.8	17.1	7.8	0.9	2.0	3.9	0.3	
-	2.6	0.4	2.5	5.7	0.3	48.4	29.4	19.1	8.9	1.0	2.7	4.7	0.4	

心 電 図 異 常	蛋 白 検 出 の 者	尿 糖 検 出 の 者	その他の疾病・異常			
			ぜ ん 息	腎 臓 疾 患	言 語 障 害	そ 疾 病 の 他 異 常
...	1.3	...	1.4	-	-	1.8
3.7	1.0	0.1	2.1	0.2	0.1	4.1
3.7	0.6	0.0	2.5	0.1	0.2	3.9
...	0.3	0.0	2.0	0.2	0.1	4.3
...	0.6	0.1	1.9	0.2	0.1	3.7
...	0.9	0.0	2.2	0.3	0.1	3.3
...	1.1	0.1	2.2	0.1	0.1	4.6
...	2.2	0.2	1.8	0.2	0.0	5.1
3.0	2.7	0.1	1.4	0.2	0.0	2.5
3.0	2.9	0.2	1.6	0.3	0.0	2.7
...	2.4	0.2	1.3	0.1	0.1	2.1
...	2.7	0.0	1.3	0.1	-	2.7
3.2	2.8	0.2	1.6	0.1	0.0	2.9
3.2	3.1	0.2	1.9	0.2	0.0	2.7
...	3.1	0.2	1.5	0.2	-	3.1
...	2.2	0.2	1.4	0.0	-	2.9

推定値を示したものである。

が1校以下又は疾病・異常被患率が100.0%のため統計数値を公表しない。
年4月から教育委員会に設置された結核対策委員会からの意見を聞かずに
察の結果、精密検査が必要と認められた者も含まれる。

3 肥満・痩身傾向児の出現率

○ 肥満傾向児の出現率

■男女計

単位 (%)

区分	幼稚園	小学校						中学校			高等学校		
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
全国	3.51	5.51	8.03	10.31	11.50	11.91	11.38	10.84	10.40	9.64	9.72	9.09	10.08
兵庫県	3.31	4.72	7.14	8.34	9.62	10.37	10.17	8.37	8.78	8.79	8.11	6.09	8.87

(注) 肥満傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者である。

肥満度 = (実測体重 - 身長別標準体重) / 身長別標準体重 × 100 (%)

■男子

単位 (%)

区分	幼稚園	小学校						中学校			高等学校		
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
全国	3.65	5.85	8.77	11.67	13.58	14.24	13.31	12.71	12.18	10.94	12.07	11.54	12.48
兵庫県	3.43	5.32	7.34	9.18	11.52	11.13	12.67	10.35	10.04	11.35	9.76	7.13	9.40

■女子

単位 (%)

区分	幼稚園	小学校						中学校			高等学校		
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
全国	3.37	5.16	7.25	8.89	9.32	9.47	9.36	8.89	8.53	8.29	7.30	6.59	7.63
兵庫県	3.17	4.11	6.93	7.46	7.63	9.58	7.59	6.26	7.10	6.08	6.46	5.06	8.34

○ 痩身傾向児の出現率

■男女計

単位 (%)

区分	幼稚園	小学校						中学校			高等学校		
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
全国	0.44	0.52	0.64	1.03	2.08	2.76	3.16	4.00	3.09	3.02	3.69	3.66	3.20
兵庫県	0.20	0.41	0.51	1.47	1.74	3.07	4.55	4.44	3.39	3.01	4.54	2.71	3.21

(注) 痩身傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が-20%以下の者である。

肥満度 = (実測体重 - 身長別標準体重) / 身長別標準体重 × 100 (%)

■男子

単位 (%)

区分	幼稚園	小学校						中学校			高等学校		
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
全国	0.50	0.42	0.62	0.97	1.83	2.76	3.45	3.65	2.99	3.24	4.24	4.07	3.57
兵庫県	0.25	0.41	0.38	2.04	2.24	3.35	4.76	4.12	3.15	3.15	5.51	2.92	4.55

■女子

単位 (%)

区分	幼稚園	小学校						中学校			高等学校		
	5歳	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
全国	0.38	0.63	0.65	1.09	2.35	2.76	2.87	4.37	3.20	2.79	3.13	3.24	2.82
兵庫県	0.16	0.40	0.64	0.88	1.21	2.77	4.34	4.78	3.64	2.87	3.56	2.51	1.87

[肥満・痩身傾向児の算出方法について]

平成 17 年度まで、性別・年齢別に身長別平均体重を求め、その平均体重の 120%以上の体重の者を肥満傾向児、80% 以下の者を痩身傾向児としていたが、18 年度から、性別、年齢別、身長別標準体重から肥満度（過体重度）を算出し、肥満度が 20%以上の者を肥満傾向児、-20%以下の者を痩身傾向児としている。

肥満度の求め方は次のとおりである。

肥満度（過体重度）

$$= [\text{実測体重 (kg)} - \text{身長別標準体重 (kg)}] / \text{身長別標準体重 (kg)} \times 100 (\%)$$

※ 身長別標準体重 (kg) = a × 実測身長 (cm) - b

年齢	係数	男		女	
		a	b	a	b
5		0.386	23.699	0.377	22.750
6		0.461	32.382	0.458	32.079
7		0.513	38.878	0.508	38.367
8		0.592	48.804	0.561	45.006
9		0.687	61.390	0.652	56.992
10		0.752	70.461	0.730	68.091
11		0.782	75.106	0.803	78.846
12		0.783	75.642	0.796	76.934
13		0.815	81.348	0.655	54.234
14		0.832	83.695	0.594	43.264
15		0.766	70.989	0.560	37.002
16		0.656	51.822	0.578	39.057
17		0.672	53.642	0.598	42.339

出典：公益財団法人日本学校保健会「児童生徒の健康診断マニュアル（平成 27 年度改訂版）」

(参考) 令和2年度調査の平均身長の場合の標準体重

年齢	兵庫県						全国					
	男			女			男			女		
	平均身長 (cm)	平均身長時の標準体重 (kg)	平均体重 (kg)	平均身長 (cm)	平均身長時の標準体重 (kg)	平均体重 (kg)	平均身長 (cm)	平均身長時の標準体重 (kg)	平均体重 (kg)	平均身長 (cm)	平均身長時の標準体重 (kg)	平均体重 (kg)
5	112.3	19.6	19.8	111.0	19.1	19.1	111.6	19.4	19.4	110.6	18.9	19.0
6	117.6	21.8	21.9	116.3	21.2	21.2	117.5	21.8	22.0	116.7	21.4	21.5
7	124.1	24.8	25.0	122.5	23.9	24.2	123.5	24.5	24.9	122.6	23.9	24.3
8	129.1	27.6	28.2	128.6	27.1	27.3	129.1	27.6	28.4	128.5	27.1	27.4
9	134.7	31.1	31.5	135.6	31.4	31.3	134.5	31.0	32.0	134.8	30.9	31.1
10	139.9	34.7	35.4	141.3	35.1	35.0	140.1	34.9	35.9	141.5	35.2	35.4
11	147.3	40.1	40.7	148.4	40.3	40.1	146.6	39.5	40.4	148.0	40.0	40.3
12	154.2	45.1	45.3	152.4	44.4	43.5	154.3	45.2	45.8	152.6	44.5	44.5
13	162.1	50.8	51.2	155.5	47.6	47.7	161.4	50.2	50.9	155.2	47.4	47.9
14	165.8	54.3	54.9	156.9	49.9	49.9	166.1	54.5	55.2	156.7	49.8	50.2
15	168.9	58.4	57.8	157.7	51.3	51.4	168.8	58.3	58.9	157.3	51.1	51.2
16	170.3	59.9	59.7	158.1	52.3	51.9	170.2	59.8	60.9	157.7	52.1	51.9
17	171.1	61.3	61.9	158.2	52.3	52.7	170.7	61.1	62.6	157.9	52.1	52.3

令和2年度学校保健統計（学校保健統計調査報告書）

発育と健康

令和3年7月

編集 兵庫県企画県民部ビジョン局統計課

神戸市中央区下山手通5-10-1

電話 (078) 362-4130（直通）

【兵庫県ホームページ：統計】

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/stat/index.html>

★各種統計情報を提供しています。

【県民情報センター】

神戸市中央区下山手通4-16-3（兵庫県民会館4階）

電話 (078) 362-4190

★国、県、市町、団体等の各種統計資料を閲覧できます